

ハーモザイム

きゅうり①

神奈川県（2016年）

試験場所：神奈川県海老名市

作物・品種名：きゅうり ズバリ163

処理：1000倍希釈 200L/10a 葉面散布

＊約1週間おきに計5回散布

（10月11日、14日、20日、27日、11月6日）

栽培環境：

播種

定植

収穫期

9/1

10/11～11/6

11/1～8

散布（5回）

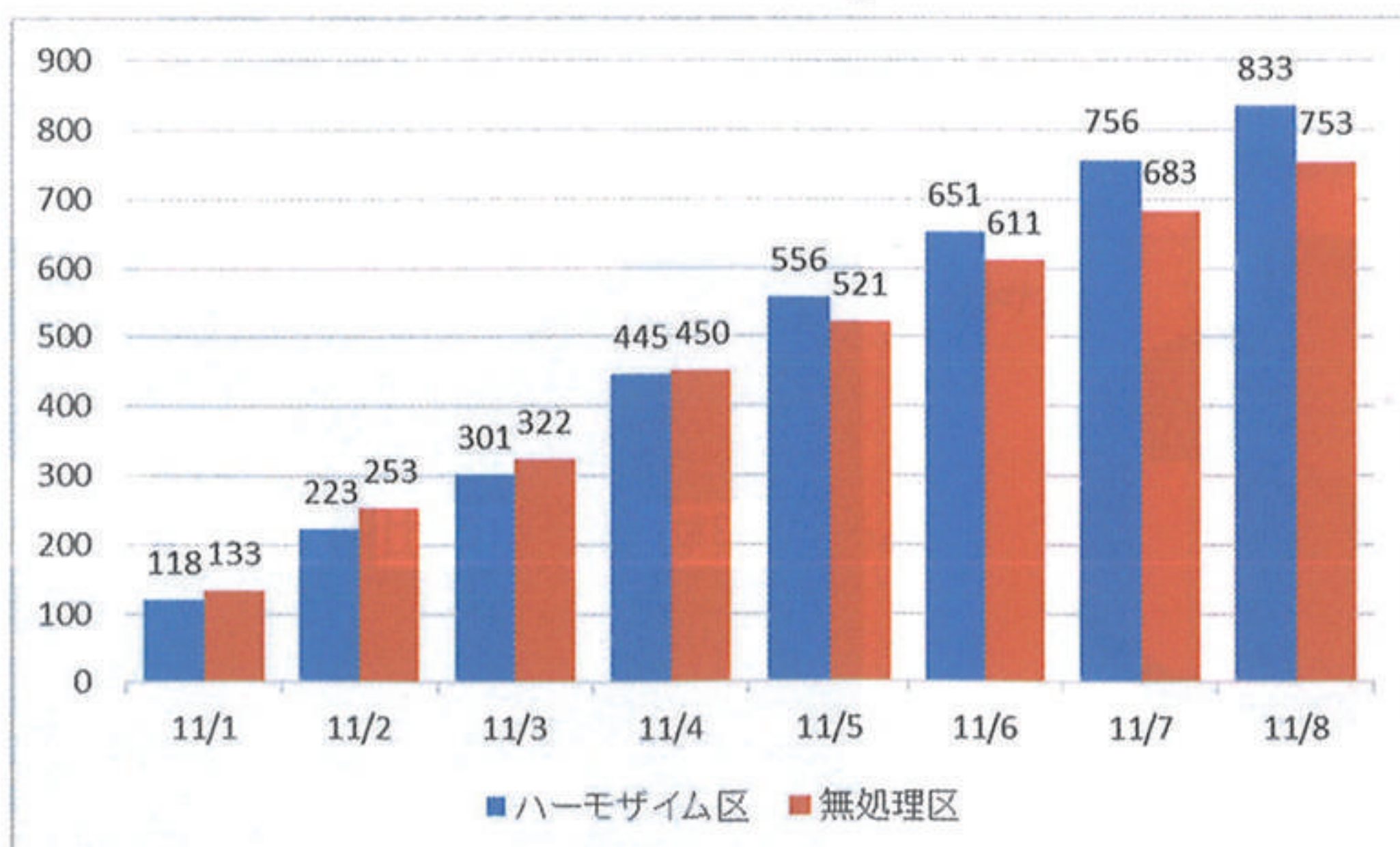
調査

試験結果

●栽培環境

- ・抑制裁培
- ・230坪ハウスの半分をハーモザイム処理
- ・2016年は9月の低日照環境により、開花不良が多発。当圃場では昨年同期と比較すると15%～20%の減収であった。
- ・処理の有無に関わらず、うどんこ病の発生は無かった。

●調査8日間の累計出荷量（kg）



ハーモザイム処理により、115坪当たり、8日間の合計で、80kgの増収（11%）が認められた。

●結果

ハーモザイム処理区



無処理区



●生産者の感想

- ・子づる、孫づるの出芽がスムーズで、着果数の向上につながった
- ・処理区の葉の色つやが良かった

ハーモザイム

きゅうり②

福島県（2016年）

試験場所：福島県須賀川市

作物・品種名：きゅうり おおのぞみ

処理：1000倍希釈 250L/10a 葉面散布
* 7月下旬～9月下旬まで計11回散布

栽培環境：夏秋きゅうり（防虫ネット栽培）

定植

収穫期

7/下旬

9月/下旬

散布（11回）

試験結果

●結果

●前年（無処理年）との出荷重量比較

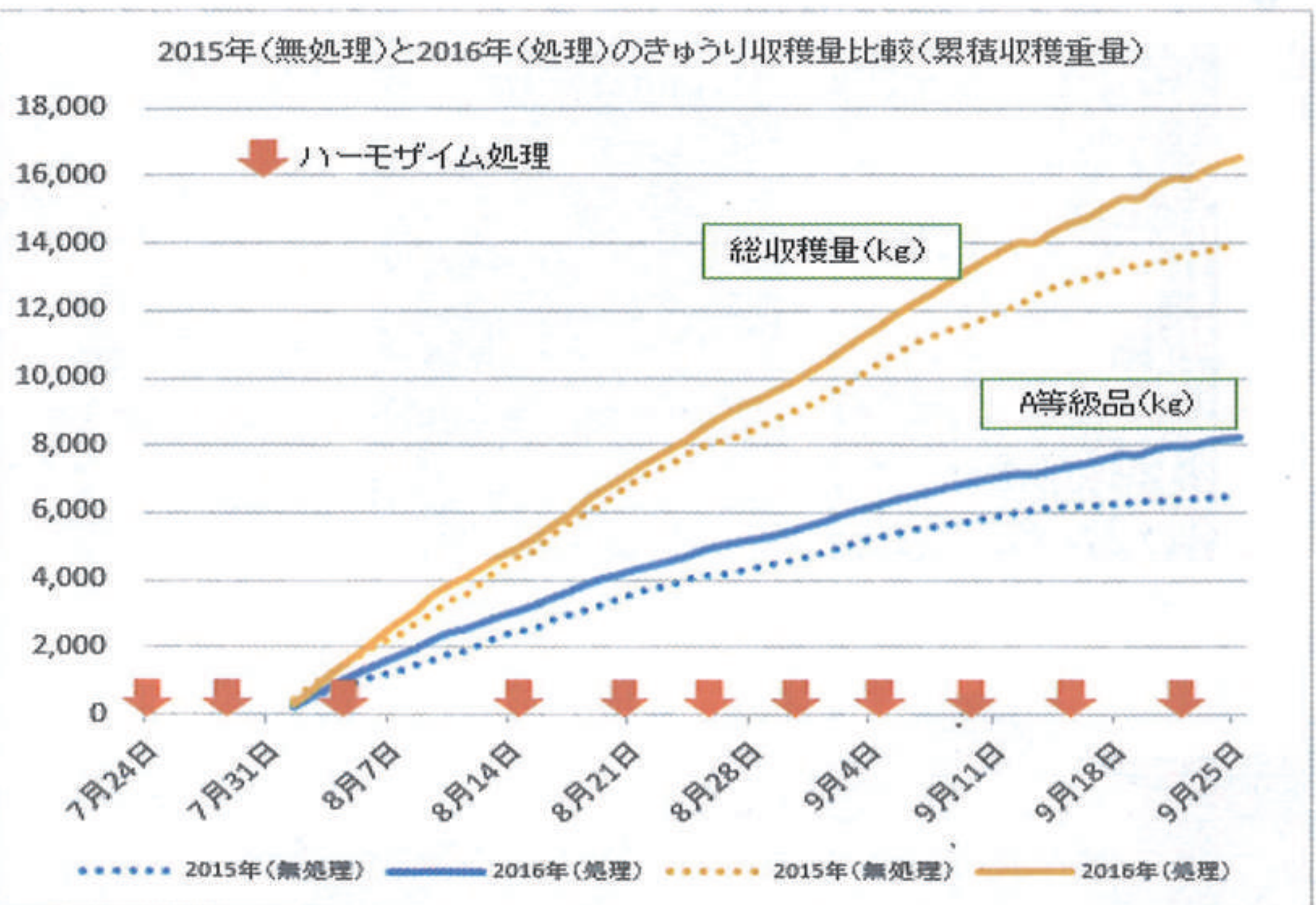
ハーモザイム散布直後



ハーモザイム散布後8日

散布後8日目の状況
例年では見られない鈴なり

自走式散布機での葉面散布



●生産者の感想

- ・全収穫量は昨年同時期の比で119%（以下、重量比）
A等級品の比較では、127%に増収
- ・2回散布後から着果数がはっきりと増えていることを実感した
- ・A等級品の割合が高い水準で維持できた
- ・その後の成り疲れの反動はなかった